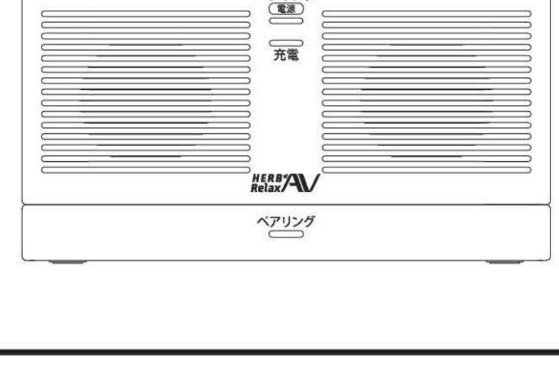
YAMADA　HERB Relax AV

ワイヤレススピーカーシステム

取扱説明書

YYRTSPC1



このたびはハーブリラックスAVのスピーカーシステムを
お買い上げいただきありがとうございます。
この商品を安全に正しくご使用いただくために、
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになられた後は、
必要な時にすぐ取り出せるよう大切に保管ください。

株式会社 ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町 1-1

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくため下記の内容を必ず守ってください。

⚠ **警告**	誤った取扱いをしたときに、 死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ **注意**	誤った取扱いをしたときに、 使用者が障害を負ったり、物的損害の可能性があります。

絵表示例と絵表示の意味

⊘	⊘記号は、禁止の行為であることを示します。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
●	●記号は、行為を強制します。図の中には具体的な指示内容が描かれていいます。

⚠警告

⚠● 以下のような異常・故障時には、すぐに使用を中止し、ACアダプターを抜いてください。

- 煙が出たり、異常なにおいや音が出る。
- 音声が出ないことがある。
- 内部に水や異物が入る。
- ACアダプターが熱を持つ。
- ACアダプターの電源コードが傷んでいる。
- 本体に変形や破損した部分がある。

そのまま使用すると事故の原因となります。すぐにACアダプターを抜き、直ちに使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

⊘ 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないください。
⊘ 電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードの上に本機をのせないでください。
⊘ 雷がなったら、本体やACアダプターにふれないでください。

⊘ 雷がなったら、屋外で使用しないでください。
⊘ 濡れた手でACアダプターを抜き差ししないでください。
⊘ 改造、修理しない。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
⚠ 病院などの医療機関の室内で使用しないでください。
⚠ 心臓ペースメーカーの装着部位付近で使用しないでください。
⚠ その他医療機器の近くでは使用しないでください。

⚠注意

⊘ ぐらついた台の上や不安定な場所に置かないでください。
⊘ 油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
⊘ 自動車内など異常に高温になるところに置かないでください。
⊘ 電源コードを熱器具に近づけないでください。
● 長期間使用しない時はACアダプターをコンセントから抜いてください。
● お手入れ時は、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。
● ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずACアダプターを持って引き抜いてください。
⚠ テレビへの接続は、テレビの取扱説明書をよく読んでください。
⚠ テレビへの接続は、電源を落としてからやってください。
⚠ 接続は指定のコードを使用してください。
⚠ 接続時、音量を最小にしておいてください。

防水仕様について

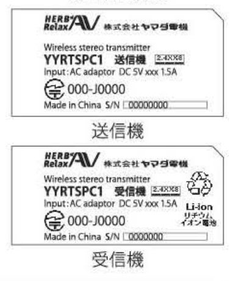
本受信機は、防水レベル4（保護等級4）の防まつ仕様に適合しております。この保護等級は、あらゆる方向からの飛まつによる有害な影響がないことを保証しておりますが、送信機、ACアダプター、3.5mm オーディオ変換コード、3.5mm ステレオミニジャックコードは防まつ仕様ではありません。また、受信機も防水キャップが完全に閉まっていないと防まつ効果を期待できません。お風呂などでご使用時、ご注意ください。

ワイヤレス通信について

本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けておりますので、無線局の免許は必要ありませんが、以下のような変更、改ざんを行うと電波法違反になり、罰せられることがあります。

- 本機を分解、改造すること。
- 本機に貼ってある定格銘板をはがすこと。
- 日本国内でのみ使用ください。（外国の電波法に抵触する可能性があります）

定格銘板


HERB Relax AV 株式会社ヤマダ電機
Wireless stereo transmitter
YYRTSPC1 送信機 2.4XX8
Input: AC adaptor DC 5V xxx 1.5A
000-J0000
Made in China S/N 00000000
送信機
HERB Relax AV 株式会社ヤマダ電機
Wireless stereo transmitter
YYRTSPC1 受信機 2.4XX8
Input: AC adaptor DC 5V xxx 1.5A
000-J0000
Li-ion
Made in China S/N 0000000
受信機

ご注意
本機の使用周波数（2.4GHz帯）は、電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、免許を要する種々の無線局や免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。
1）本機を使用する前に近くで無線局が運用されていないか確認ください。
2）万一、本機から他の無線局に電波干渉が発生した場合、速やかに本機の使用場所を変更するか、使用を停止して、電波干渉を避けてください。
3）そのほか、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して電波干渉が発生した場合や、ご不明の点がございましたら、弊社お客様相談までお問い合わせください。

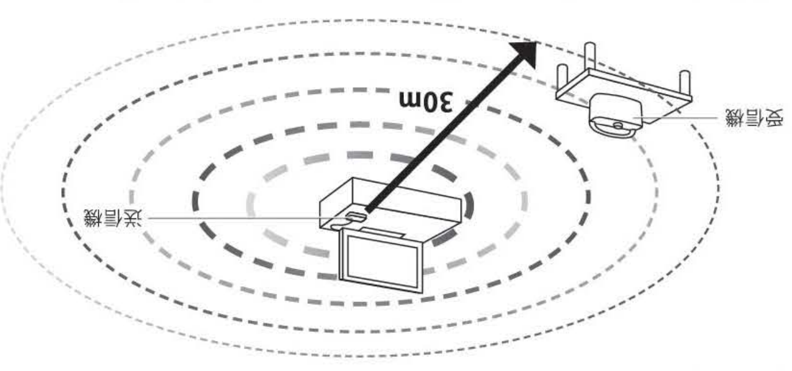
受信機・送信機の表示について

2.4XX8

この無線機が2.4GHz帯を使用し、変調方式がその他の方式、与干渉距離が 80m以内、2.400GHz～2.4835GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

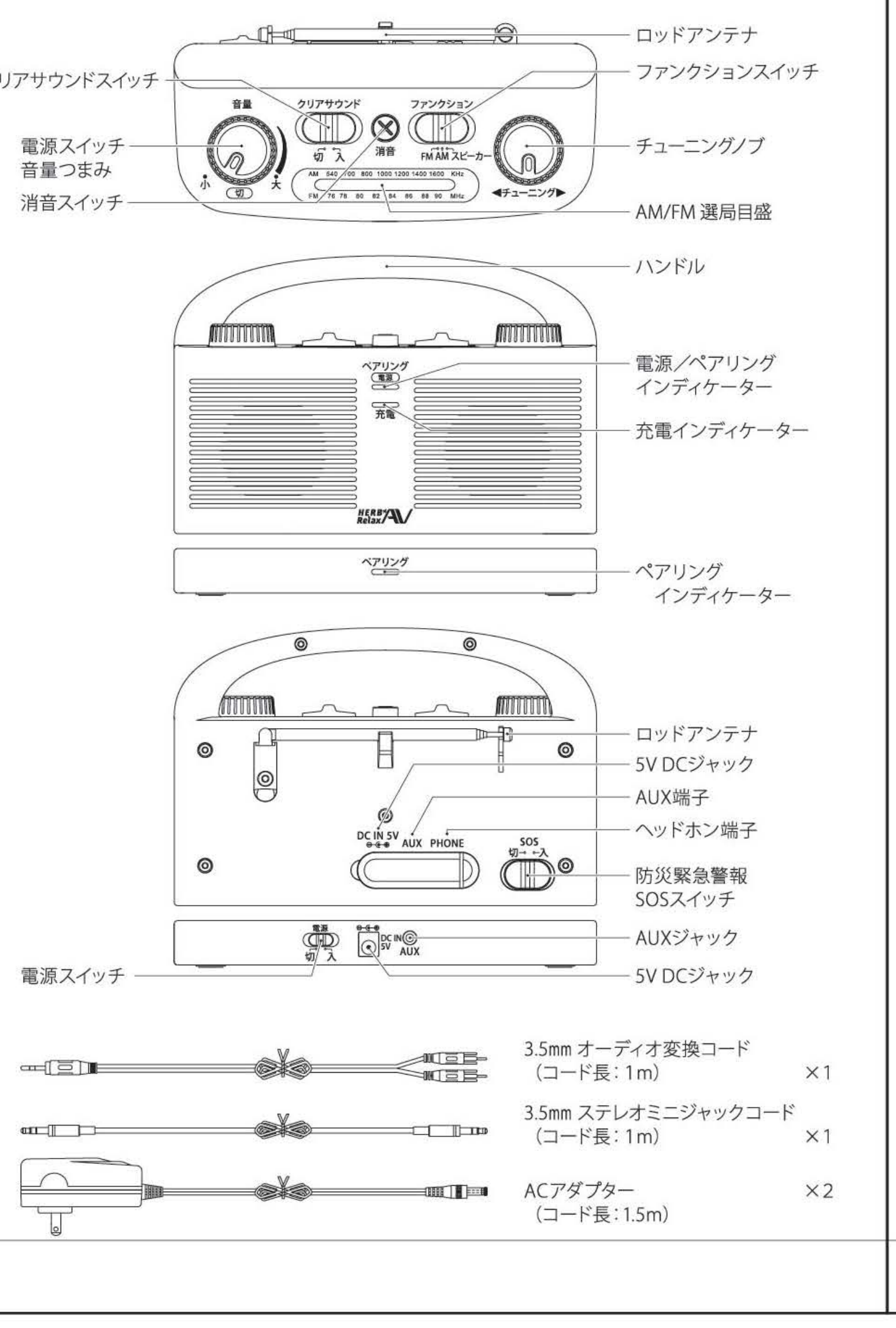
使用可能距離について

- 本製品は、送信機に接続した機器の音声を受信機に無線転送します。到達可能な距離は約30mです。



- 送受信機間の伝送可能な距離は、周囲の環境や建物の構造によって変化します。当然、送受信機間に金属の扉など、電波をさえぎるものがあると到達距離は短くなります。また、他の電子機器の近くに設置した場合、正常に動作しない可能性があります。

各部の名称



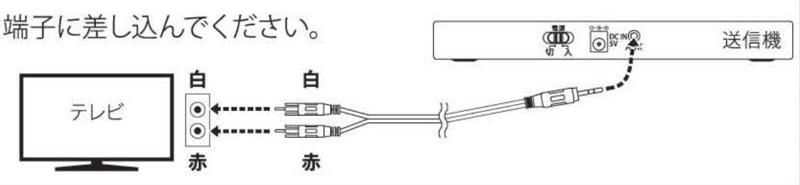
初めて使う前に

テレビとの接続

本機は、テレビの音声を本機とテレビの両方から出すことも本機からだけ出すこともできます。

① 本スピーカーシステムとテレビの両方から音声を出したい。

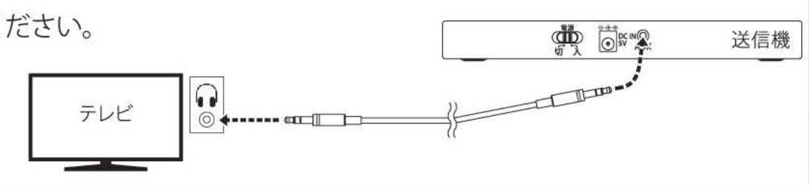
オーディオ変換ケーブルを送信機のAUX端子に差し込み、赤白のプラグをテレビの音声出力端子に差し込んでください。



ご注意
- **テレビ側の「音声出力設定」を変更しないと音声が出力されないことがあります。テレビの取扱説明書をご確認ください。**
- **テレビによって、音声出力端子をモニター出力や入力／音声出力と表記している場合があります。**

② テレビの音は消して本スピーカーシステムだけ音声を出したい。

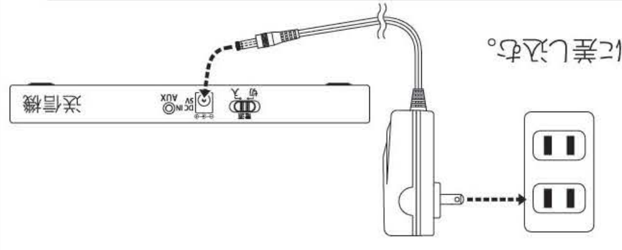
ステレオミニジャックケーブルを送信機のAUX端子とテレビのイヤホン端子に差し込んでください。



ご注意
- 「スピーカー出力切替」など、テレビ側の音声を入／切できるテレビでは、受信機とテレビの両方から音声を出力することも可能です。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。

送信機を電源につなぐ

1）付属のACアダプターのプラグを送信機の差込口DC IN 5Vに差し込む。
2）ACアダプターをコンセントに差し込む。



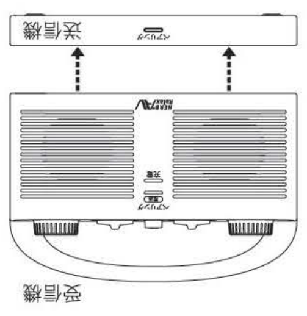
ご注意
- 必ず本機専用のACアダプターを使用してください。
- ACアダプターをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、ACアダプター本体を持って引き抜いてください。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。

受信機を充電する

初めて受信機を使う時は必ず充電してください。受信機の充電には、ACアダプターで電源につないだ送信機を使う方法とACアダプターを直結する方法があります。

送信機を使って充電するとき

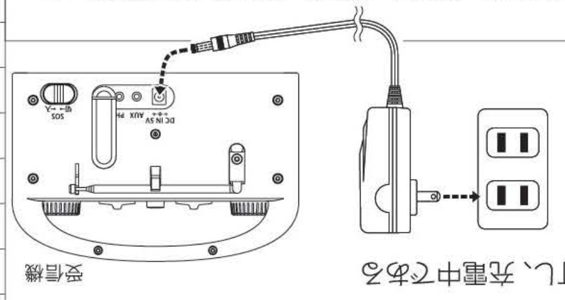
1） 送信機をACアダプターにつないでください。
2）ACアダプターをコンセントにつないでください。
3）送信機の電源スイッチを「切」にしてください。
4）スピーカーを送信機の上に置いてください。
直ちに充電ランプが赤く点灯し、充電中であることを示します。充電が完了したら充電ランプは消えます。



ご注意
- ACアダプターをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、ACアダプター本体を持って引き抜いてください。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。

ACアダプターを直結して充電するとき

1）受信機のDC IN 5VにACアダプターをつないでください。
2）ACアダプターをコンセントにつないでください。
直ちに充電ランプが赤く点灯し、充電中であることを示します。
3）充電が完了したら充電ランプは消えます。



ご注意
- ACアダプターをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、ACアダプター本体を持って引き抜いてください。
- 電源コードの上に思いものをのせないでください。

ペアリング

接続完了後、受信機→送信機の順に電源をONにしてください。この順番は必ず守ってください。ブルーのペアリング・インディケーターが点滅してペアリング相手を探索中であることを示します。受信機の音量は、最小にしておいてください。ペアリングが完了すると、点滅を止め、青く点灯し続けます。スムーズなペアリングのため、ペアリング設定時は、送信機と受信機はなるべく近づけてください。

一台の送信機で複数台の受信機とペアリングが可能です。ペアリングの方法は、1台の時と同じです。例えば、3台の受信機とペアリングする時は、先ず、送信機の電源がオフになっていることを確認し、3台の受信機の電源をオンにしてください。ペアリング・インディケーターが点滅します。続いて送信機の電源をオンにしてください。ペアリング・インディケーターが点滅を止め、青く点灯します。これで1台の送信機から送信した音声を3台の受信機で同時に聞くことができます。

ペアリングとは
無線機器を使う時、送信機と受信機に相手を互いに認識させ、他の無線機器との混線を防ぐ必要があります。この設定をペアリングと呼びます。停電で送信機への電源が切れたり、受信機のバッテリーが切れてしまったときは、電源回復後、再度、ペアリングを行う必要があります。通常使いでは、電源を切っても、入れれば自動的にペアリングしますので、再設定する必要はありません。

使って楽しむ

テレビの音をスピーカーシステムで聞く

1）テレビの電源を入れてください。
2）送信機の電源スイッチを「入」にしてください。
3）ファンクションスイッチをスピーカー表示の位置に合わせてください。
4）受信機の電源を入れ、音量を調節してください。音が小さいときはテレビの音量を上げてください。クリアサウンドボタンを押すと、テレビなどのセリフや音声を聞きやすくすることができます。クリアサウンドの聞こえ方には個人差があります。
不意に電話がかかったときには、消音ボタンが便利です。ワンプッシュで音が消え、もう一度押すと元にもどります。

ご注意
- テレビのヘッドホン端子に接続しているときは、テレビ側で音量の調節をしてください。
- テレビの音声出力端子につないでいるときもテレビ側で音量の調節が必要になることがあります。

AV機器の音声をスピーカーシステムで聞く

このスピーカーシステムは、テレビの他、イヤホン端子を持ったAV機器とつなぐことができます。防水レベル4の特性を生かし、お風呂で好きな音楽を聞くことも可能です。なお、ファンクションスイッチをスピーカー表示の位置に合わせてください。

ご注意
送信機のACアダプターをコンセントから外したとき、受信機の電池残量が少なくなったとき、送信機から受信機に音声が届かなくなります。この場合、再度、ペアリングの設定を行ってください。

ラジオを聴く

1）ファンクションスイッチをAMあるいはFMに合わせてください。
2）はじめは音量小さくし、最適な音量を調節してください。
3）FM放送を聞く時は、ロッドアンテナの長さ、方向を調節し、FM波の受信状態を改善ください。
4）AM放送を聞く時は、本体の向きを変えて、本体に内蔵されているフェライトアンテナの受信状態がもっともいい方向をさぐってください。
5）チューニングダイアルを回して、選曲してください。

ご注意
ラジオの電波は、同じ部屋の中でも強弱があります。位置を変えて最適なポジションでお聞きください。

使い終わったら

1）受信機の電源を「切」にする。　2）送信機の電源を「切」にする。

ご注意
受信機にACアダプターを接続せずに使っている場合は、受信機を送信機にのせて充電しておいてください。

お手入れのしかた

本機のお手入れ

乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとり、から拭きしてください。

ご注意
ベンジンやアルコール、シンナーなどで拭かないでください。本機を傷める原因となります。

故障かな?と思ったら

症状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない	ACアダプターがはずれていませんか?	正しく接続してください。
	受信機の充電が切れてませんか?	受信機を充電してください。
テレビから音が出ない	接続コードがテレビのヘッドホン端子に接続されていませんか?	変換ケーブルを使って、テレビの音声出力端子に接続するか、テレビ側のスピーカー出力切替などで設定してください。
	テレビの音量を下げすぎていませんか?	テレビの音量を調節してください。
受信機から テレビの音が出ない	送信機と受信機はペアリングしていますか?	送信機と受信機のペアリングインディケーターが青く点灯していたらペアリングされています。
	変換ケーブルがテレビの音声入力端子に接続されていませんか?	テレビの音声出力端子に接続してください。テレビによって音声出力端子をモニター出力や入力／音声出力と表記していることがあります。
	変換ケーブルか接続ケーブルが外れていませんか?	正しく接続してください。
	テレビの音量を下げすぎているか、受信機の音量を下げすぎていませんか?	テレビの音量または受信機の音量を調整してください。
	消音になっていませんか?	消音ボタンを押してください。
	テレビ側の音声出力設定を変更してください。	テレビの取り扱い説明書をご確認ください。
音が途切れる、 または雑音が聞こえる	送信機と受信機の間に障害物はありませんか?	送信機と受信機を近づけ、間に障害物を置かないでください。
	周囲に2.4GHz帯の電波を使用する電子機器はありませんか?	電波が干渉しています。2.4GHz帯の電波を使用する機器からできるだけ距離をとってください。
雑音が多く聞きづらい	電源雑音の影響を受けている。	本機を雑音源から離す。
	モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。	位置を調整する。
	送信機と受信機が離れすぎている。	送信機と受信機を近づける。
	鉄筋、アルミサッシなどに近く、電波がシールドされてしまう。	金属部分から離す。
	受信機の充電池が消耗している。	受信機を充電する。ACアダプターに取り付ける。
	ハウリング現象が起きている。	送信機と受信機の音量を下げ、位置を調整する。

仕様

送受信周波数帯：2.4GHz帯

受信機
電源：AC 100～240V 50/60 Hz DC 5V（送信機・受信機兼用ACアダプター）
専用リチウムポリマー充電池
連続再生：８時間（スピーカー）
待機電力：0.5mA以下
音声出力：1W＋1W
スピーカー：4Ω　3W
AM/FMラジオ：AM　522―1629 kHz
FM　76―108 MHz
防水レベル：レベル4相当
ヘッドホン端子：3.5mmステレオミニジャック
AUX端子：3.5mmステレオミニジャック
DC IN：3.5mmタイプ
外形寸法：190（幅）×145（高さ）×82（奥行）
質量：518g

送信機
電源：AC 100～240V DC5V（送信機・受信機兼用ACアダプター）
消費電力：AC=100VAC 10mA　DC=5V 200mA
待機電力：標準 0.5W
AUX端子：3.5mmステレオミニジャック
DC IN：3.5mmタイプ
通信可能距離：30m（+/-5%）
外形寸法：190（幅）×25（高さ）×82（奥行）
質量：113g

付属品
ACアダプター（送信機・受信機兼用） AC 100～240V 50/60 Hz DC 5V（コード長：1.5m） ×2個
3.5mmステレオミニジャックコード（コード長：1m） ×1個
3.5mmオーディオ変換コード（コード長：1m） ×1個

修理サービスについて

① 保証書
● この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で、『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証は致しかねます。保証期間は、お買上げ日より1年間です。

② 修理を依頼されるとき
● 内部機構を触らずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
● 保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
● 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にご相談ください。
修理により、使用可能となる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

③ 修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。
● ご転居やご贈答などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社 ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて
- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機及び関係各社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所、氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

充電池（リチウムポリマー電池）の破棄とリサイクルについて

Li-ion

受信機には、充電池（リチウムポリマー電池）が使われています。
使用済み充電池（リチウムポリマー電池）はリサイクル可能な貴重な資源です。
本製品を廃棄する場合は、お客様自身では行えませんので、
ヤマダ電機のお客様相談室（0120-258-260）までお電話ください。

YAMADA

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

ワイヤレステレビ用スピーカー　品番　YYRTSPC1

★お客様お名前　　　　　　　　様
★ご住所　〒
★電話番号（　　　　）　　―
保証期間　★お買上げ日　　年　　月　　日から　本体　1年間
★取扱販売店名
住所
電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

〈保証規定〉
1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理にによる故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両、船舶に搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗品の交換など 仕様変更
2．保証期間内でも商品を修理窓口に送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様にご負担となります。
3．ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機【お客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）
〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号　受付時間：午前10時～午後9時（休日：元日のみ）